発電所・プラント設備・鉄道・その他重要設備の更新時のケーブル探査に最適

ケーブル探査器 Superケーブルチェッカ

SWC-B形

誤切断を完全防止

手追い探査を解消

■機能

▮撤去ケーブルの探査（死線）
▮ブレーカ探査、電力量計誤結線チェック、回路電圧のチェック（活線）

■特長

▮撤去ケーブルを確実に探査できます。（誤切断を完全防止）〔撤去ケーブル探査（死線）〕
▮判定が容易です。（該当ケーブルのみに反応）
▮各種外部センサにより、高所ラック上ケーブルや狭隘部ケーブル探査が可能で手追い探査が不要です。（4種類のオプションセンサを準備しています）
▮ブレーカ探査や電力量計の誤結線検出ができます。（活線）
▮信号漏洩防止ユニット（オプション）で探査回路以外への信号漏れを防止します。

■定格・仕様

送信器（形名：SWC-B-T）

適用電圧範囲	AC50／60Hz・DCともに12～528V
方式	電流消費型
信号周波数	5kHz
信号電流	200mAp
信号時間	30ms
信号周期	500ms
動作表示	LED（黄）
電圧表示	LED（赤）（100V・200V・400V）
形状	112（H）×82（W）×30（D）mm
質量	約111g

電源ユニット（形名：SWC-B-P）

適用電圧範囲	AC100V 50／60Hz
出力電流	電線ループ探査時:200mAp±10%
	大地ループ探査時:接地抵抗合計200Ωで 200mAp±10%
出力コード	クリップ付 長さ:3m
形状	83（H）×130（W）×170（D）mm
質量	約1kg

受信器（形名：SWC-B-R）

検出方式	信号電流によって発生する磁界を検出
検出周波数	5kHz
内蔵センサ	コイルセンサ
外部センサ	クランプセンサ（プラグ接続式） ロッドセンサ（プラグ接続式）
判定方法	10個の判定用LED（赤）点滅（受信レベル表示）及びブザー音
感度切替	【ブレーカ探査】 電線（接触）のLO（低）／HI（高）感度切替え、 クランプはLO（低）感度のみ 【ケーブル探査】 電線（遠）及び電線（接触）のLO（低）／HI（高）感度切替え、 クランプはLO（低）感度のみ
電源	9V乾電池×1個（マンガンまたはアルカリ乾電池）
電池寿命	約8時間（マンガン乾電池 20℃ 連続受信）
電池寿命表示	BAT-LED（青）（点灯＝良 ／ 点滅＝交換時期 ／ 消灯＝使用不可）
オートパワーオフ	無操作になってから10分後に自動オフ
オートパワーオフ警告音	1.5秒（ON）→5秒（OFF）→1.5秒（ON）→5秒（OFF）→3秒（ON） 最後の3秒のブザー音終了後、電源OFF
適用外部センサ	クランプセンサ（S）（内径ϕ8）（オプション） クランプセンサ（M）（内径ϕ24）（オプション） クランプセンサ（L）（内径ϕ40）（標準付属） クランプセンサ（LL）（内径ϕ68）（オプション） ロッドセンサ（全長24～122cm可変）（オプション）
形状	193（H）×51（W）×33（D）mm
質量	約135g（乾電池含む）

クランプセンサ（L）（形名：TLC-C-F2）

適用電圧範囲	AC0～528V 50／60Hz・DC0～528V
適用電流	AC300A 50／60Hz・DC300A
クランプ部内径	ϕ40
適用クランプ箇所	低圧絶縁電線の絶縁被覆部分（裸導体へのクランプは禁止）
信号ケーブル長	約90cm
形状	128（L）×81（W）×36（D）mm
質量	約187g

■ブレーカ探査方法

①送信器を改修や点検をしようとする端子部に接続します。
②受信器をブレーカに接続されている配線に順次当ててブレーカを探査します。

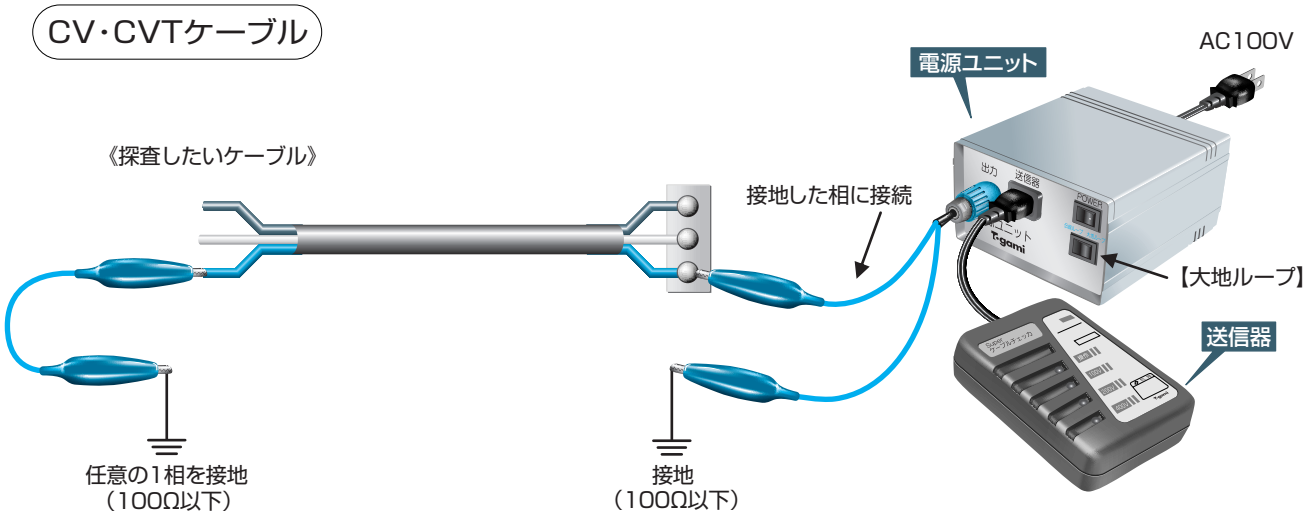
▼

ケーブル両端が判明すれば撤去ケーブル探査へ

■撤去ケーブル探査方法

大地ループを使用したケーブル探査方法（死線状態）

CV・CVTケーブル



電源ユニットのPOWERスイッチをONにし、送信器の動作表示LED及び回路電圧表示LED100Vが点滅していることを確認して下さい。

（ランプが点滅しない場合はクリップ部の接触不良、接地抵抗200Ω以上、または装置の故障が考えられます。）

①受信器【ケーブル：電線（遠）】で広範囲を探査し、絞り込む。

②受信器【ケーブル：電線（接触）】で該当電線を絞り込む。

・ケーブル1本につき、3秒以上受信器を当てて下さい。

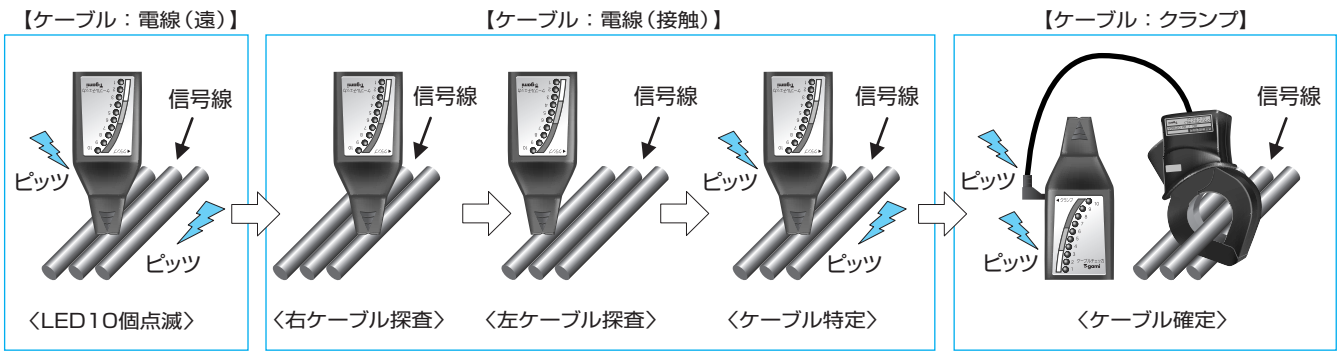
・信号未受信（探査中）の場合は、LEDが1個移動しながら点灯します。

・LEDが10個点滅したら、その両隣のケーブルにも受信器をあて、電線を絞り込んで下さい。

③受信器で絞り込んだ電線にクランプセンサで電線を3秒以上クランプし、電線を確定して下さい。

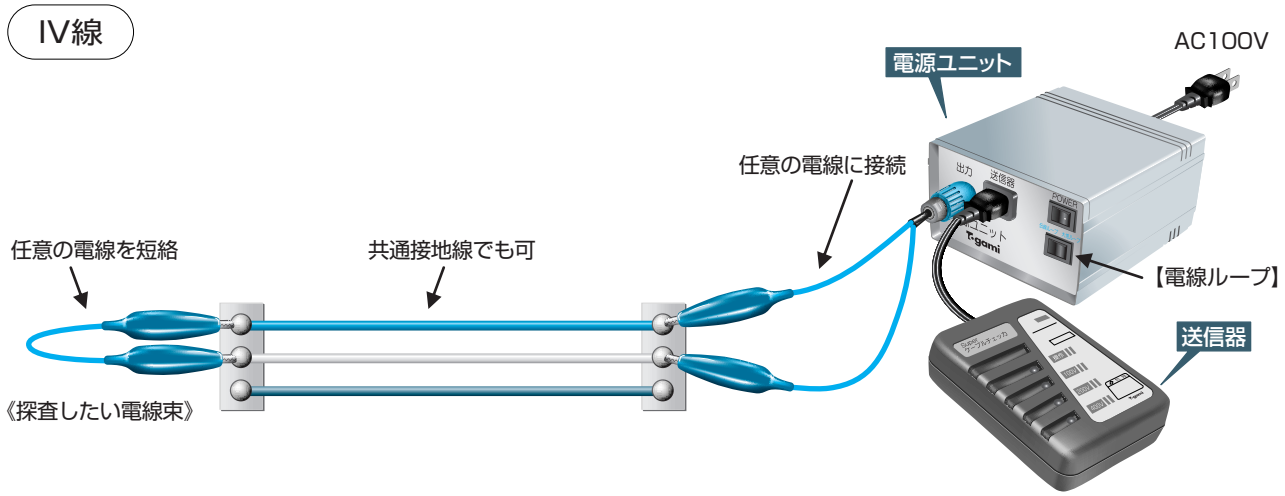
このとき受信器のモードは【ケーブル：クランプ】に設定して下さい。

探査モード



電線ループを使用したケーブル探査方法（死線状態）

IV線



電源ユニットのPOWERスイッチをONにし、送信器の動作表示LEDが点滅していることを確認して下さい。

（ランプが点滅しない場合はクリップ部の接触不良、または装置の故障が考えられます。）

①受信器【ケーブル:電線（遠）】で広範囲を探査し、絞り込む。

②受信器【ケーブル:電線（接触）】で該当電線を絞り込む。

・電線1本につき、3秒以上受信器を当てて下さい。

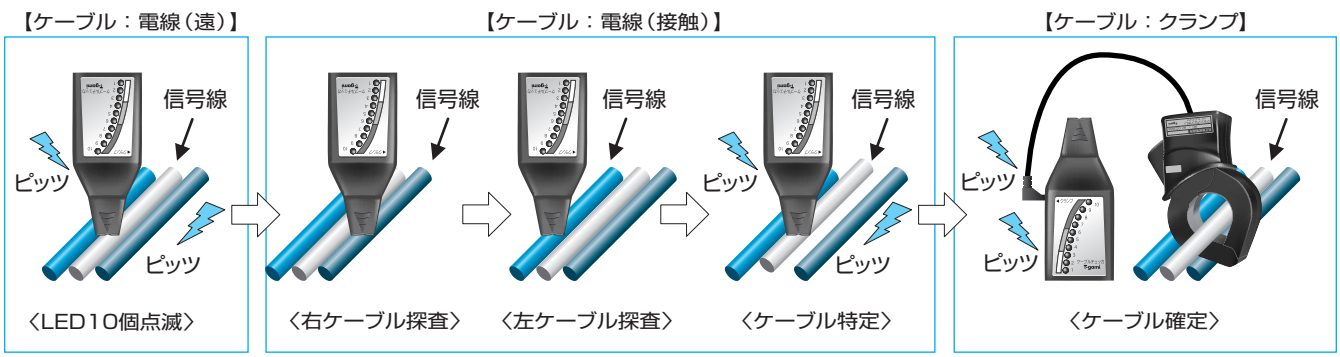
・信号未受信（探査中）の場合は、LEDが1個移動しながら点灯します。

・LEDが10個点滅したら、1本ずつ電線を引出して受信器をあて、電線を絞り込んで下さい。

③絞り込んだ電線にクランプセンサを3秒以上クランプし、電線を確定して下さい。

このとき受信器のモードは【ケーブル:クランプ】に設定して下さい。

探査モード



■構成

標準セット
送信器
受信器
電源ユニット
クランプセンサ（L）（内径φ40）
100Vプラグ付コード
クリップ付コード
出力コード
電源ケーブル
キャリングケース
9Vマンガン乾電池
取扱説明書

■オプション類

ケーブル確定用センサ

ロッドセンサ（SWC-B-F2）

狭隘部の探査に便利

クランプセンサ（S）（内径φ8）（TLC-C-F3）

クランプセンサ（M）（内径φ24）（TLC-C-F1）

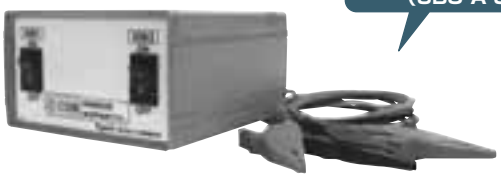
クランプセンサ（LL）（内径φ68）（TLC-C-F7）

ブレーカ探査に活躍

複数のブレーカ（接続線）でほぼ同じ程度に判定用LEDが点滅する場合に使用すれば誤反応を防止および軽減できます。

他のブレーカでの誤反応を防止

信号漏洩防止ユニット（SBU-A-5K）



■標準価格表

（円）

形　名	標準価格		備　考
	税　込	税　別	
SWC-B	113,400	108,000	

オプション品

（円）

品　名	標準価格		備　考
	税　込	税　別	
ロッドセンサ	21,420	20,400	
クランプセンサ（S）	25,940	24,700	
クランプセンサ（M）	28,250	26,900	
クランプセンサ（LL）	36,645	34,900	
信号漏洩防止ユニット	38,120	36,300	